

児童養護施設スナーダイ・クマエ

1998年カンボジア・シエムリアップ州に設立の児童養護施設
「スナーダイ・クマエ」→カンボジアの人の手によるもの

代表 トエット・ラーヴォ

副代表 メアス博子

虐待から保護された子どもたちの養育
就職支援

- ・子ども 施設内10名・モニタリング対象9名 計19名
- ・スタッフ ローカルスタッフ6名 日本人1名
- ・教師 4名

生活全般のサポート

公立学校への通学支援(小・中・高校)

院内教育 (パソコン・語学・伝統舞踊・絵画・スケボー)

家庭帰還児童に対する家庭調査及びサポート



@SNADAIKUMER

卒業生が団体運営スタッフに

Before



ケイン(2010年卒)



オン(2021年卒)

After



施設責任者(ケイン)・指導員(オン)

世代の違う卒業生であっても卒業生同士の交流があるスナーダイ・クマエではお互いの存在はよく知っていました。ケインは日本語、オンは英語を話せるところから世代の違いは感じますが、信頼し合って子どもたちの生活を支えてくれています。

卒業生 チョムラン結婚 2026・06・04



お祝いに駆け付けた卒業生たち

カンボジア南部の港町シアヌークビルで働くチョムランが結婚しました。
お相手は同じ職業訓練校で学んだ女性です。

披露宴には子ども時代を共に過ごしたほかの卒業生も集合、久しぶりの再会を楽しむ場にもなりました。

2026 新入生紹介



ピセイ (13)



タオ (12)



パヌ (11)

スナーダイ・クマエは、州福祉局からの要請以外で子どもを受け入れることはしていません。国際NGOフレンズをはじめとする各NGO団体と協働し、福祉局から社会的擁護が必要と判断された児童のみ受け入れを行います。

新しい子が来るとき、子どもたちには「自分が初めて来た日のことを思い出して、新しく来た子の不安をなくしてあげてほしい」と伝えています。